
さんさん山城チーム

チーム目標：利用者さんと積極的にコミュニケーションをとる

チーム紹介

このチームは立命館大学の4回生、2回生、1回生の3人で活動しています。

全員で集まる機会は少なかったですが、集まった時は活動の共有をしたり、たくさん話し楽しく活動しました。また、各自で活動したりすることもありました。

さんさん山城では、「さんさん土曜日」での販売、コミュニティカフェの準備・接客、農茶大福や農茶クッキーなどの製造、ホームページの記事作成、京都学生祭典へ参加活動をしました。

プロジェクト活動報告

9月	初回ミーティング
10月	10月7日 さんさん土曜日 10月8日 京都学生祭典
11月	各々参加
12月	12月2日 さんさん土曜日
1月	各々参加
2月	各々参加

わたしたちの感じた魅力

- ・利用者さんが明るくておもしろい！！
- ・ワンコインランチが安くておいしい！
- ・障がいがあっても働きやすい環境
- ・みんなの居場所になっている



感想

かわぐち

利用者さんと活動している時、ろう者の方や知的障害を持った方など様々な人が共存して働いていると感じました。利用者さんや地域の手話サークルの方々、ボランティアさんなど多くの人と話す機会があり、交流の場、私たちの居場所になっていると思いました。このような地域に根ざしたあたたかい施設が増えてほしいと思いました。

よーさん

ひらたい

さんさん山城は先進的で、今後このような施設が増えてほしいと感じました。さんさん山城では利用者が無理なく働けるように業務が工夫され、できる限り利用者が自律的に動けるように配慮がされていました。障がいがあっても社会の一員として活躍するにはどうすればよいかという施設運営の考え方がすごく素敵だと思います。